

令和5年度第2回公立大学法人福知山公立大学経営審議会 議事録

日 時：令和5年11月17日（金）10時00分から12時00分まで

場 所：福知山公立大学4号館4階会議室

出席者：

（委員）川添信介委員、西田豊明委員、倉田良樹委員、足立正委員、寒竹聖一委員、
田村雅之委員

（事務局）岸本範義、小林憲彦、荻野美代子、内田晩穂、竹元啓、足立瞳

欠席者：仁張直敏委員、小林加奈子委員

会議概要

<定足数>

定款第18条第4項により成立した。

<議長>

定款第18条第3項により川添理事長が議長となった。

<確認事項>

前回の議事録（案）について確認を行い、原案どおり承認された。

<審議事項>

1号議案 令和6年度予算編成方針（案）

令和6年度予算編成方針（案）〔審議1〕について審議を行い、原案どおり承認された。

2号議案 大学院の開設に向けた規程等の整備について

大学院の開設に向けた規程等の整備〔審議2-1〕・〔審議2-2〕について審議を行い、原案どおり承認された。

3号議案 公立大学法人福知山公立大学専任職員及び嘱託職員の給与改正について

公立大学法人福知山公立大学専任職員及び嘱託職員の給与改正〔審議3〕について審議を行い、原案どおり承認された。

4号議案 規程の改正について

規程の改正〔審議4〕について審議を行い、原案どおり承認された。

5号議案 組織改編について

組織改編〔審議5〕について審議を行い、継続審議とすることが確認された。

出席委員から次の意見があった。

- ・ 公立化以前から引き継ぐ伝統も大事ではあるが、この組織改編により大学の方向性を明確にすることで、大学が変わったことを市民に印象付けられるのではないか。

- ・ 小規模大学が特徴を出すにはシナジーが重要であり、両学部が協力する風土を醸成しなければならない。情報と地域経営は密接な関係であらゆる可能性がある。

<報告事項>

(1) 福知山公立大学地域経営学部及び情報学部のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの改正について

福知山公立大学地域経営学部及び情報学部のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの改正〔報告1〕について報告があった。

(2) 福知山公立大学アセスメント・ポリシーの制定について

福知山公立大学アセスメント・ポリシーの制定〔報告2〕について報告があった。

(3) 福知山公立大学学則の変更について

福知山公立大学学則の変更〔報告3〕について報告があった。

(4) 大学院の設置認可及び入学志願者数について

大学院の設置認可及び入学志願者数〔報告4〕について報告があった。

(5) 学友会等資産横領事案を受けた会計処理適正化の実施について

学友会等資産横領事案を受けた会計処理適正化の実施〔報告5〕について報告があった。

(6) 学生の懲戒処分について

学生の懲戒処分〔報告6〕について報告があった。

(7) 令和4事業年度に係る公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果及び対応の公表について

令和4事業年度に係る公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果及び対応の公表〔報告7〕について報告があった。

(8) 近況報告

大学の近況〔報告8〕について報告があった。

(9) 令和5年度年度計画の進捗状況について

令和5年度年度計画の進捗状況〔報告9〕について報告があった。

(10) 令和5年度内部監査（臨時監査）報告

令和5年度内部監査（臨時監査）〔報告10〕について報告があった。

(11) 規程の制定及び改正について

規程の制定及び改正〔報告11-1〕～〔報告11-5〕について報告があった。